

留 学 報 告 書

記入日：2024 年 0 9 月 0 5 日

留学先国	タイ
留学先大学・学部 (和文及び英語)	(和) シーナカリンウィロート大学 (英) Srinakharinwirot University
留学期間	2024 年 0 1 月～2024 年 0 5 月
留学した時の学年	3 年生 (渡航した時の学年)
留学先での学年	3 年生 (留学先大学で在籍した学年)
帰国年月日	2024 年 7 月 19 日
明治大学卒業予定年月	2026 年 0 3 月

留学費用項目	現地通貨 (バーツ)	円	備考
授業料			協定留学のためなし
宿舍費	75,000 ฿	300,000 円	コンドミニアム 月 15,000 バーツ (保証金=家賃 2 か月分)
食費	約 30,000 ฿	約 120,000 円	
図書費	800 ฿	3,200 円	タイ語語学学校の教材
学用品費	1,010 ฿	4,040 円	制服 (サイアム駅でスカート 2・シャツ 2/学校内でバッ ジ・ベルト購入)
教養娯楽費	約 105,000 ฿	約 420,000 円	タイ語の語学学校 毎月 7,500 バーツ 海外旅行 2 回、 国内旅行 1 回、 コンサート 1 回など
被服費	約 5,000 ฿	20,000 円	
医療費		0 円	保険利用で無料
保険費		47,590 円	明大サポートの保険加入
渡航旅費		103,996 円	
雑費		円	
その他 ()		円	
その他 ()		円	
その他 ()		円	
合計		1,018,826 円	1 バーツ= 4.0 円 : レート

渡航関連	
渡航経路	往路 出発地：成田空港 目的地：スワンナブーム空港 復路 出発地：スワンナブーム空港 目的地：成田空港
渡航費用	往路 空港会社：Zipair 料金：77,256 円 復路 空港会社：Airjapan 料金：6,685 バーツ（26,740 円） 合計 103,996 円
渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えてください。	

滞在形態関連	
種類（留学中の滞在先）例：アパート、大学の宿舎など	
コンドミニアム	
部屋の形態	☒ 個室 OR ☐ 相部屋（同居人数： ）
住居を探した方法	
タイ人の友達を通じてフェイスブックで物件を探しました。いくつか気になる物件があったので、直接見に行ってから決めました。その後、フェイスブックのメッセージ機能を使ってやり取りを行い、家賃の交渉もしてもらいました。おかげで、安く契約することができました。家の契約は翌日にコンドミニアムのロビーで直接行われ、友達のご両親にも手伝ってもらいました。	
感想（滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス）	
日本とは異なり、保証人が不要で、保証金（家賃の 2 ヶ月分）だけで契約できるので、とても楽でした。また、家の契約は通常 1 年以上が多い中、私は半年だけの留学だったため、半年間だけ契約できる家を探すのが難しく、家賃も 1 年契約に比べて高いところが多かったです。しかし、大学生で交換留学に来ているという状況を伝えたところ、とても親切に対応してもらい、家賃も安く下げてもらうことができました。	

現地情報	
現地で病院にかかったことはありますか？大学内の医務室/診療所や附属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか？	
☐ 利用する機会がなかった ☒ 利用した；バンコク病院 ずっと顎が痛かったので、夜に訪れました。韓国人ということで、診察室に入ると受話器が置いてあり、自分の症状を韓国語で話すと、通訳者さんが受話器越しに英語で通訳して、お医者さんに伝えてくれました。しかし、私は英語を話せたので、その後は自分で直接お医者さんとやり取りをしました。周りの話を聞くと、韓国語だけでなく、多様な言語の通訳に対応しているらしいので、タイ語を話せなくても特に問題はないかと思います。	
学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。	
シーナカリンウィロート大学のアセアンセンターの先生たちに病院に行く時も持っていくものや病院の位置などについて教えていただきました。とてもやさしく、日本語でお話しできたのでとても助かりました。	

現地の危機地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか？その際どのように対処しましたか？
家も駅から近く、日本のウーバーに比べてタイのGrab（タクシー配車アプリ）はとても安かったので、少しでも暗くなったら負担なくGrabを使って家に帰ったり、物を頼んだりすることができました。そのため、危険な状態に遭うことはありませんでした。また、家には 24 時間作動する監視カメラが付いており、セキュリティがしっかりしていたので、とても安心できました。
パソコン、携帯電話、インターネット（接続について）現地での利用はいかがでしたか？
学校では学校のインターネットを利用し、家には別途インターネットを設置して使用しました。家に設置したインターネットはタイの「TRUE」というキャリアのもので、月額約 600 バーツかかりました。また、スマホのSIM も同じく「TRUE」で E-sim を契約し、月額 430.14 バーツ（約 1720 円）のプランを使用していました。十分でした。
現地での資金調達はどうに行いましたか？
韓国の銀行アプリでタイの PROMPTPAY（日本のペイペイみたいな感じです）を使うのができたので、主にそれを使ってました。
現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。
ドンキホーテなど日系企業が沢山進出しており、調達できないものはないと思う。 しかし、値段が高いため調達するためにいくつか持っていったらいいものをお勧めすると ①百均ショップで必需品：タイにもダイソーなどはあるが、60 バーツ（約 240 円）が基本値段になっている。日本と同じクオリティのものをもっと高い値段で買おうとするとなんか嫌になるのである程度の必需品は日本で買って行ってもいいと思う。例えばハンディー扇風機、ヘアゴムなど ②シャワーフィルター：敏感肌の人は絶対に持って行った方がいい

進路について
進路
☒ 就職 ☐ 進学 ☐ 未定 ☐ その他：
進路決定の際に参考にした資料、図書、期間など
3 年生の夏からインターンに行かなければならないと周りから聞いていたのですが、私はその時日本にいなかったため、不安を感じていました。しかし、ほとんどのインターン選考がオンラインで行われたため、結果的に問題はありませんでした。実際に、タイにいる間にいくつかのインターンに申し込み、最終面接もタイで受けた後、日本に戻ってからインターンに参加することができました。また、個人的には日本で就職できなくても、韓国に帰国してもよいし、タイに進出している日系企業に就職すればいいと考えていました。タイ語の語学学校を通じて多くの日本人の方々と話をして、そのように思うようになったので、最初は不安感もありましたが、次第に大丈夫になりました。

学習についてのレポート（履修した科目ごとに記入してください）	
留学先で取得した単位数合計（科目数）	本学で認定された単位数合計（科目数）
12単位（4科目）	☒ 14単位（3科目） ☐ 単位認定の申請はしません（理由： ）
履修した授業科目名（留学先大学言語）	English for career preparation II
履修した授業科目名（日本語）	
科目設置学部	国際学部
履修期間	2024. 01～05
単位数	3
授業形態（チュートリアル、講義形式等）	対面
授業時間数	1週間に240分が1回
担当教員	Mike T.
授業内容	TOEIC準備をする講座でTOEICに出てくる単語や問題などを一緒に勉強します。
試験・課題など	筆記試験
感想を自由記入	TOEICを準備するのに役立ちました。
履修した授業科目名（留学先大学言語）	Language and Careers in Multinational Organizations
履修した授業科目名（日本語）	
科目設置学部	国際学部
履修期間	2024. 01～05
単位数	3
本学での単位認定状況	6単位認定
授業形態（チュートリアル、講義形式等）	対面
授業時間数	1週間に240分が1回
担当教員	Murray Ayres
授業内容	企業やマーケティングなどについて学びます。
試験・課題など	中間テストは筆記試験でオンラインで行われました。期末試験は筆記試験＋グループごとに一つの企業について発表することでした。
感想を自由記入	実際、企業で行っているマーケティングなどについて学ぶことで視野を広げることができました。
履修した授業科目名（留学先大学言語）	Business Communication in Meetings
履修した授業科目名（日本語）	
科目設置学部	国際学部
履修期間	2024. 01～05
単位数	3
本学での単位認定状況	4単位認定
授業形態（チュートリアル、講義形式等）	対面
授業時間数	1週間に240分が1回

担当教員	Donald Stuart Cameron
授業内容	企業と企業が会ってミーティングを行う時の表現、流れなどについて勉強します。
試験・課題など	企業と企業間のミーティングロールプレイを毎週行いました。試験も同じ感じですが、暗記して先生の前で発表をします。
感想を自由記入	日常生活で使われる英語ではなく、丁寧な英語の使い方や多様な表現を勉強することができてとても楽しかったです。
履修した授業科目名(留学先大学言語)	Japanese in audio-visual media
履修した授業科目名(日本語)	
科目設置学部	日本語学部
履修期間	2024. 01~05
単位数	3
本学での単位認定状況	4単位認定
授業形態(チュートリアル, 講義形式等)	対面
授業時間数	1週間に240分が1回
担当教員	志摩 瞳
授業内容	日本のニュースを見てタイと比較したり、意見を共有しました。
試験・課題など	中間テストは筆記試験で、期末試験は筆記試験+グループで広告を作ることでした。
感想を自由記入	日本とタイを比較してみることができて、楽しかったです。

留学に関するタイムチャート

2023 年 1月~3月	
4月~7月	両親と留学相談
8月~9月	留学準備
10月~12月	TOEIC 受験
2024 年 1月~3月	タイに出国
4月~7月	実用タイ語検定受験 夏インターン選考 帰国
8月~9月	夏インターン参加

留学体験記

留学しようと決めた理由	海外旅行が大好きで、大学生のうちに留学に行ってみたかったです。
留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備	この留学はシーナカリンウィロート大学の日本語学科との学部間交流であり、タイ語を話せなくても留学に申し込むのはできると思います。しかし、タイ語が主に使われるタイに留学するため、留学中には日常生活のさまざまな場面でタイ語を使用することになります。私は2年生の約1年間タイ語を学びましたが、日常会話をするレベルには達していなかったため、最初は物を買に行くのさえも怖く感じられました。2ヶ月目からはこのままではいけないと思い、タイ語語学学校に通い始めました。その結果、すぐに簡単な会話はできるレベルになりました。タイ語を話せるようになってからは、タイ人の友達ともっと多くの会話ができるようになりました。また、街中の看板も読めるようになり、留学生活がより楽しく、充実したものになりました。それで、私はタイに留学を考えている方々には、簡単な日常の会話や注文などはタイ語で話せるように勉強してから行くことをお勧めしたいです。
この留学先を選んだ理由	1年生のとき、和田先生のゼミナール授業に参加し、タイ人と交流する機会がありました。その際、タイ人の友達と仲良くなり、タイに興味を持ったので、2年生からはタイ語の授業を受けることになりました。その後、タイ語も勉強したため、やはりタイに直接行ってみたいと思い、タイに留学することを決めました。
大学・学生の雰囲気	先生も学生たちもとてもやさしかったです。履修登録をする時は、一般学生よりも時間を沢山くださったので余裕をもって様々な授業を実際受けてみてから履修登録をすることができました。学生達も課題を共有してくれたり、ご飯に誘ってくれたり優しく接してくれました。
交友関係	国際交流（タイ）に参加した時に知り合った友達もおり、沢山手伝ってもらいました。また、自分からもご飯に誘うことで他の国際学部の学生達とも仲良くなることができました。日本に帰る前には日本語学部の友達を家に呼び、一緒に遊ぶこともできました。留学期間が半年で短かったのと、私がタイ語にあまり自信がなくて沢山タイ語で話せなかったのが個人的に悔しかったです。
学習内容・勉強について	私は日本語学科の日本のニュースを分析する科目を1つ、英語で行われる国際学部授業を3つ受けました。英語で授業を受けるのは初めてで緊張していましたが、先生もとてもやさしく、理解できなかった部分があったら友達に聞くことで授業についていくことができました。
課題・試験について	全体的に筆記試験よりはグループで発表する形の課題が多くありました。おかげで沢山交流することができました。

大学外の活動について	タイ語語学学校に通いました。4月にはソンクラーンというタイの正月があり、その時には一緒に留学していた友達とタイ人の友達とアイコンサラムに水遊びをしに行って、タイの文化を直接経験することができました。他にもタイの国内旅行に行ったり、タイ周辺の東南アジアに旅行へ行ったりすることで、多様な経験をすることができました。
ある平日のスケジュール	9時～11時：授業 11時～12時：昼ご飯、 13時～16時：タイ語語学学校 17時：夕飯 18時以後～家で課題など
ある休日のスケジュール	タイでタイのドラマを見て、タイの俳優さんにはまってコンサートに行ったり、インスタなどで見つけた観光地などに遊びに行ったりしました。
留学を志す人へ 「これを知っておいて欲しい」と思うこと	せっかくの海外なので後で帰国した時に後悔しないように積極的に友達にも先に声をかけたり、その国の文化や言語を学んだりするのが大切だと思います。

